

# 久留米印刷 株式会社

〒834-0111 福岡県八女郡広川町日吉548-25  
TEL 0943-32-5511 HP <https://www.kurume-insatsu.co.jp/>

業 種 印刷・同関連業  
従業員数 160名  
資 本 金 4,750万円

## 事業内容

### 西日本随一の設備規模、少量～大量まで自社工場で生産。

1962年創業。総合ビジネスフォーム印刷業として、伝票印刷商品を中心に地元福岡及び関東まで、全国区の営業販売網を展開。  
原稿デザインから制作、物流管理までの一貫体制で提供、更にオリジナル商品開発に強みを持つ。



### 改善成果のポイント

訪問支援回数 | 7回 (支援期間: 13カ月)

- RPA\*を導入して日々のルーティン化した事務作業を効率化
- IT専門外の担当者がRPAとマクロを連携させてDXを実現

\* RPA: Robotic Process Automation パソコン操作の自動化 DXのツールのひとつ



## Q どんな困りごと(課題)がありましたか?

分業化が進む印刷業界において、当社は製造から物流までの一貫生産体制を堅持し、補助金などを活用した設備投資の促進や積極的な新卒採用などを実践して堅調に業績を伸ばしてきましたが、コロナ禍を受けて、生産性向上に取組む必要性を感じておりました。

当社では、製造現場における改善にはこれまで積極的に取組んできていた一方で、バックオフィスと呼ばれる事務業務に目を向けると、基幹システムは概ね順調に稼働しているものの、細かなところでなかなか改善が進んでいない状況でした。例えば材料仕入れや資材発注などの業務では、扱うものの種類も量も多いにもかかわらず、手順を繰り返すだけのアナログ的な作業が主体となっていて、総合的な生産性向上の阻害要因となっていました。



本社社屋



製造現場の改善活動には積極的

### 課題 ④

## Q 改善の取組み内容を教えてください

バックオフィス業務の現状を分析した結果、時間がかかっている事務作業として「納品チェック業務」が浮かび上がりました。この業務は、発注先から紙で受け取った納品書をもとに基幹システム内のデータを1件1件手作業で開いて確認し、問題なければデータの消込を行う、という単純作業がほとんどであるにも関わらず、その手間は膨大で、担当者にとって大きな負荷となっていました。まずはこの部分について、作業自動化ツールであるRPAの適用可能性を検討し、改善にチャレンジすることにしました。



紙を確認しながらPCを長時間操作

「RPAは素人でもできる」とのことだったので、導入に際しては開発を外注せず、自分たちでやってみることにしました。当初ハードルを高く感じていたものの、実際にRPAを動かしながら粘り強く取組み、改善を進めました。

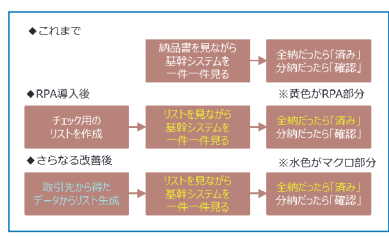


RPAにチャレンジ、自動化に成功

## Q 取組んで良くなった点を教えてください

### メインの効果 (改善点)

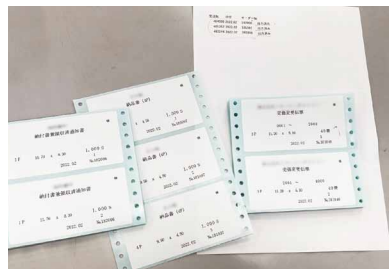
実務に耐えうるレベルまでRPAの完成度を上げ、単純作業部分の自動化を実現しました。これにより、これまで全件データ確認が必要だった納品チェック業務は、RPAによってチェックが必要と判断されたデータのみ確認すればよくなりました。RPAを動かすための事前準備についても、これまで紙でもらっていた情報をデータでもらうようにして加工するといった改善を進め、結果、導入前に年間500時間近くかかっていた作業が50時間以下で済むという大きな業務効率化を実現できました。



自動化作業

### 副次効果

RPAは改善効果が確認しやすいため、現場のモチベーションが高まり、RPAをさらに活かすために担当者が自主的にExcelのマクロを習得してデータの加工・連携の仕組みをつくる等、現場主導で改善に取り組むマインドが醸成されました。



貼付けラベル出力業務にもRPA展開

### 今後の目標

他の業務にもRPAを展開して業務効率化を図っていきたいと思います。すでに、出荷商品貼付用ラベルの出力業務についてRPA適用を完了するなど着々と進めています。また、RPAができる担当者を増やして、改善スピードも上げたいです。

### 企業様の声

RPAは専門家でなくても使えるとのこと、IT専門外の担当者が挑戦してみましたが、当初は分からないことも多く、不安に思うこともしばしばでした。ただ、そんな状況でもアドバイザーの支援により不明点がクリアになっていくので粘り強く進めていくことができ、運用にこぎつけることができました。社内に醸成された改善スキル・マインドを次につなげていきたいです。



久留米印刷 株式会社  
執行役員/総務人事部長  
長田 治久 様

### 生産性アドバイザーから一言

ITは専門外だからと恐れず、「まずはやってみる」の精神で、自分たちで工夫し、どんどん改善を進めていくパワーに大きな感動を覚えました。素晴らしい成果をあげられたと思います。これからもどんどんチャレンジして頂ければと思います。



生産性アドバイザー  
大山 昇